

～ 香取市 通学路交通安全プログラム ～

令和7年度 香取市 通学路合同点検後の安全対策の記録

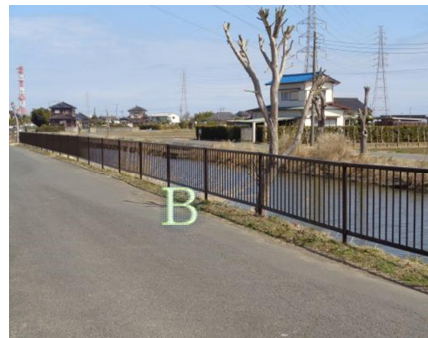
香取市通学路安全推進会議

香取市では、平成26年3月に策定された「香取市通学路交通安全プログラム」に基づき、平成26年度から関係機関による通学合同点検及び安全対策を継続的に実施しています。

令和7年度は、小見川・山田地区の小学校から挙げられた危険箇所を精査し、合同点検を実施しました。またその他に右写真掲載の箇所を対応しています。

なお保護者や地域住民の方から寄せられた声も反映させながら、関係機関が連携して安全対策を施し、通学路の安全性を高めています。

令和8年度は、佐原・栗源地区の合同点検及び安全対策を実施する予定です。



令和7年度 香取市通学路合同点検後の実施箇所 一覧表

No	学校	箇所名	状況	対策内容等	事業主体
1	小見川中央小	京葉銀行から妙劔神社の歩道	ここを通る児童が多く、雨の日は保護者の車の通りが多い。	グリーンベルトの敷設	市土木課
2	小見川中央小	川端通りと新町通りの交差点付近	抜け道にもなるため、車のスピードが出ている。	グリーンベルトの敷設	市土木課
3	小見川東小	阿玉川739番地から川頭4番地付近まで	道幅が狭く、交通量も多い。朝は通行止めであるが、放課後下校時には通行止めではない。	グリーンベルトの敷設	市土木課
4	小見川東小	阿玉川535番地付近	踏切内には歩行者用通路がなく、子どもたちは集団で車道にはみ出て歩いている。	踏切内の歩行者通路の設置についての検討	県土木事務所
5	小見川西小	虫幡地区ファミリーマートから、旧多田洋品店までの県道55号線	交通量が多く歩道が狭い。また、ガードレールが設置されていないため危険である。	歩道の除草を実施し、児童の歩ける歩道の幅の確保	県土木事務所
6	小見川西小	上小堀地区NIPPOコーポレーション付近道路	ダンプ等の大型車両の通行が多い。	道路整備とともにグリーンベルトの検討	市土木課
7	山田小	バス乗降所 志高～在郷の途中の道路	木の枝が道路まで伸びてきているときがある。	樹木の伐採	市土木課

上記以外 学校の申し出等に沿い対応した箇所一覧表（前回までの継続対応含む）

（○アルファベットの箇所については対応した画像を一枚目に掲載）

①	新島小	新島駐在所付近交差点	県道101号線は、交通量が多い。	「通学路安全注意」を交差点に掲示	教育委員会
②	新島小	新左衛門川沿い	柵がなく児童の落下の危険性がある。	柵の設置	市土木課
③	佐原中	市役所と佐原中の間の道路	横断歩道の白線が消えている。	横断歩道の引き直し	香取警察署
④	小見川中	小見川中から消防署への道	道路幅が狭く、自転車の通学が危険である。	路側帯の引き直し	市土木課
⑤	小見川中	小見川中から消防署への道	路肩に一部未整備の箇所がある。	自転車通学に安全に配慮した整備	市土木課
⑥	佐原小	旧ホテル大藤沿いの道路	道幅が狭い。	歩道の整備とグリーンベルトの敷設	市土木課

香取市通学路交通安全プログラム
令和7年度 合同点検及び安全対策箇所

No.① 小見川中央小「京葉銀行から妙劔神社への道」

小見川



安全対策内容
対策後の効果

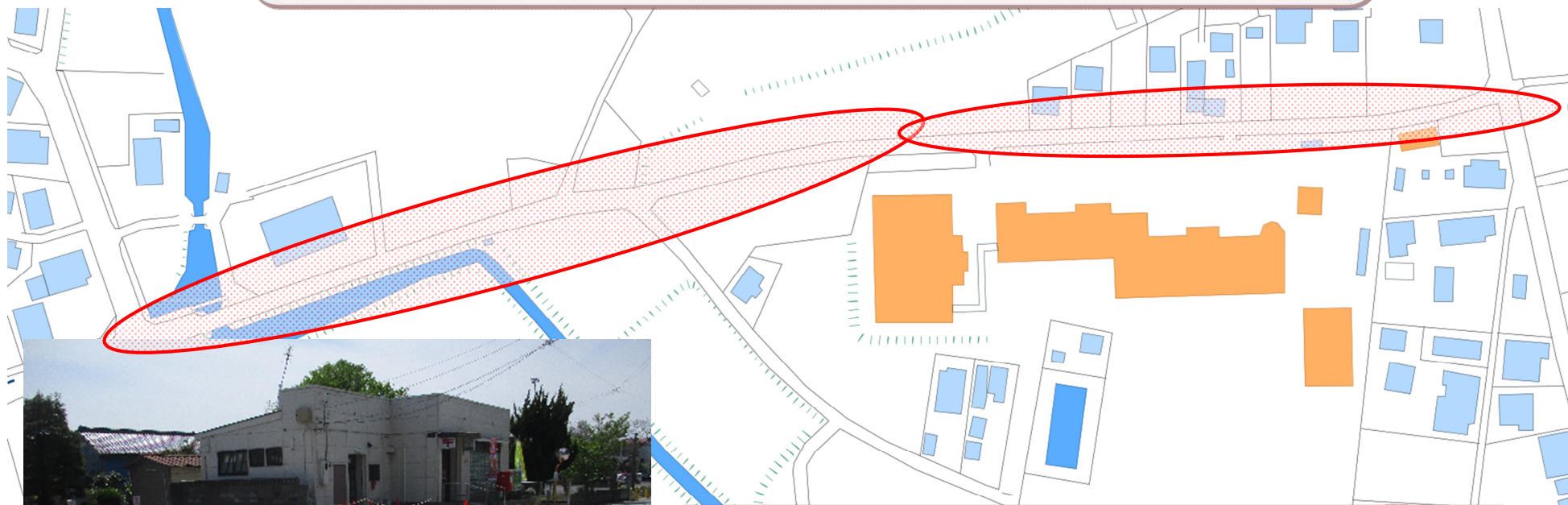
グリーンベルトを標示しました。
運転者と歩行者の通行帯が分離され、
児童の安全性が向上します。

香取市通学路交通安全プログラム
令和7年度 合同点検及び安全対策箇所
No.② 小見川中央小「川端通りと新町通りの交差点付近」



安全対策内容	グリーンベルトを標示しました。
対策後の効果	運転者と歩行者の通行帯が分離され、 児童の安全性が向上します。

香取市通学路交通安全プログラム
令和7年度 合同点検及び安全対策箇所
No.③ 小見川東小「阿玉川 739 番地から川頭 4 番地付近」



安全対策内容
対策後の効果

グリーンベルトを標示しました。
運転者と歩行者の通行帯が分離され、
児童の安全性が向上します。

香取市通学路交通安全プログラム
令和7年度 合同点検及び安全対策箇所

No.⑤ 小見川西小「虫幡地区から学校への県道55号線」



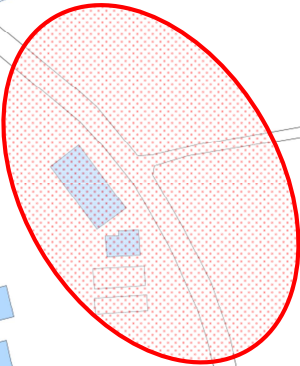
安全対策内容
対策後の効果

歩道上の継続的な除草を行いました。
歩道上を妨げるものがなくなることで、児童の安全性が向上します。

香取市通学路交通安全プログラム
令和7年度 合同点検及び安全対策箇所
No.⑦ 山田小「志高から在郷までの道路」



香取市



安全対策内容	樹木を伐採をしました。
対策後の効果	スクールバスの運行をより安全に行えます

香取市

100m
1:2,050